

ヨコハマの国際事業の
主な動きをお届けする

YOKOHAMA INTERNATIONAL DIGEST

平成 28 年 9 月 14 日
【発行】横浜市国際局政策総務課
企画担当 045-671-3826
ki-somu@city.yokohama.jp



【ADB 関係者とのウランバートル市表敬の様子】

ABE イニシアティブの研修生が 渡辺副市長を表敬しました

9 月 7 日に、ABE イニシアティブ（アフリカの若者のための産業人材育成イニシアティブ）の研修員として来日し、市内企業の日之出産業㈱でインターンシップを行う 4 名（南アフリカ、エジプト、マダガスカル）の方が、渡辺副市長を表敬訪問しました。

ABE イニシアティブは、日本政府、JICA が実施している事業で、アフリカ諸国の優秀な若手人材を留学生として日本へ受け入れ、大学における教育と企業でのインターンシップ実習を行うプログラムです。

今回のインターンシップの経験を通じて、日本企業の技術や商慣習などを学び、研修生の皆さんの専門性がさらに高まることを期待しています。



（渡辺副市長と研修生の面会）

本市の ABE イニシアティブ活用促進の事例

<http://www.city.yokohama.lg.jp/ko-kusai/exchange/abeinitiative.html>

アジア開発銀行（ADB）主催の セミナーで本市の都市づくりや 技術協力について発信しました

アジア開発銀行（ADB）が主催する国際セミナーへの参加要請を受け、9 月 2 日～3 日に開催された同セミナーにおいて、横浜市の都市づくりや技術協力に関する取組をプレゼンテーションしました。

このセミナーは、ADB がモンゴル国ウランバートル市で進めている、都市計画にかかる研修プログラムの一環で、ウランバートル市幹部への面会、フォーラム、都市間協力ワークショップなどが行われました。

本市の取組を発信すると同時に、カナダやフランス、ベトナムなど他都市の施策やウランバートル市の開発ニーズを学び、多都市間による協力の可能性を探る貴重な機会となりました。



（ワークショップの様子）

アカデミックコンソーシアムで 横浜市の取組を発信しました

横浜市立大学が構築を進めるアジアの大学を中心としたネットワーク「アカデミックコンソーシアム」の第 7 回大会が、9 月 5 日～7 日にマレーシア科学大学で開催されました。アカデミックコンソーシアムは、持続可能な社会をめざして、主にアジアの各都市が抱える問題や課題の解決を目指す大学間ネットワークで、「環境」「まちづくり」「公衆衛生」の 3 つのテーマで活動を展開しています。

横浜市はマレーシア・セベランプライ市との間で、同市の歴史・自然を活かした都市計画の策定支援プロジェクトを JICA 草の根技術協力事業として展開しています。今回の第 7 回大会がセベランプライ市の対岸に位置するペナン島のマレーシア科学大学で開催されたことから、国際局職員もこの大会に参加し、プロジェクトの実施状況をはじめ本市の国際政策について基調講演を行いました。



（基調講演の様子）